

ほりん・だより

令和6年9月2日
潮来小学校
保健室 NO.5

けがをしやすいのは、どんなとき？

下学期のみなさんの様子から、けがをしてしまった人が多いことがわかりました。

下学期多かったけがは？

1位 打ぼく 2位 すりきず 3位 虫さされ

けがをしやすいのは、どんなとき？

あわてているとき



周りの状況を落ち着いて見られるように、余裕をもって行動しよう！

けがは自分で防ぐことができます。自分と周りの人の大切な体を守るために一人一人が気をつけてましょう。

運動するときの要注意！

かみの毛は、まとめておこう。

あってあるかな、手足のつめ。

一つのサイズは、足に合うものを選ぼう。

かの予防に、しっかり準備(体操)。

まめにしっかり水分補給。

油断しているとき

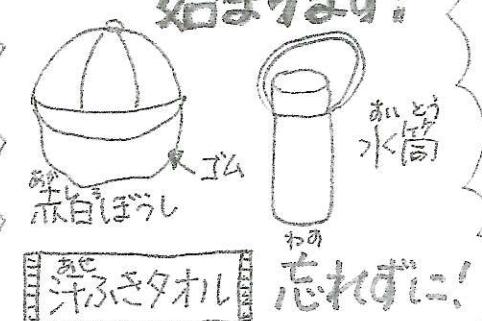


危ないかもしれないという意識は、いつも頭のかたすみにあいておき、安全確認をしきりと！

疲れているとき



疲れがこもっていると、注意力が落ちてしまうので、すいみんをしきりとろう！



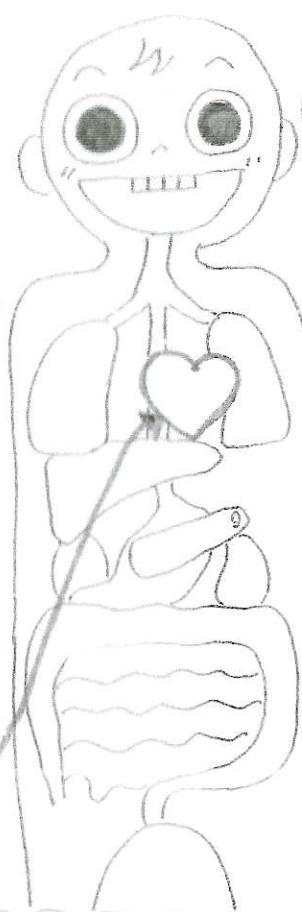
忘れずに！

運動会の練習が
始まります！

体のつくり もっと知ろう！

これは体のどこですか？

Q. 全身に血液を出すポンプの役目をしています。重さは大人で約200~300グラムにさりこぶくらいの大ささで、右心房、左心房、右心室、左心室の4つの部屋に分かれています。ほとんどが筋肉でできています。答えは、「心臓」です。



ほのかほのかいね

言われて、うれしい！

言って、うれしい！

聞いて、うれしい！

けが(まかほり)温かくなる言葉をたくさん使いましょう。

今月のほのかいね

「がんばってるね！」

応援団長として、団を

まとめようがんばって

いるね！

もっとおしゃれて！からだのこなし

Q. 「筋肉痛」って、どうしておこるの？

たくさん運動した後などに、うでや足が痛くなってしまうことがあります。この痛みは、「筋肉痛」といって、筋肉を伸ばしながら力を出したときに起こりやすいそうです。

たとえば、ひじを曲げたまま、重い荷物を持ったり、坂道を登らないようにブレーキをかけて歩いていたりしたときです。筋肉は、普段は縮みながら力をつくり出すつくりになっていたり、伸ばしながら力を出す動きになると、筋肉痛になりやすいそうです。

筋肉痛を防ぐには、運動の後にストレッチをして筋肉をほぐしたり、お風呂のお湯に入ったりするといいそうです。運動会の練習では、普段使わない筋肉をたくさん使うので、筋肉痛にかられないようにためしてみてくださいね。

